

# 第1回 教育研究推進センター 共同機器セミナー

日時：平成23年12月7日（水） 15時より  
18時30分より

どちらも同じ内容です。都合の良い時間にご参加下さい。

場所：教育研究支援センター3階 カンファレンスルーム

質量分析法は生体内におけるタンパク質、糖鎖、脂質などの網羅的な発現解析や翻訳後修飾解析に欠かす事のできない手法です。今回は質量分析法(計)をわかりやすく解説し、タンパク質の網羅的な発現解析の手法と本学での実例としてアミロイドβ蛋白質の化学修飾解析を紹介いたします。

## 1. 網羅的蛋白質発現解析の方法

Hitachi 質量分析計を用いたLC/MSと解析技術の紹介

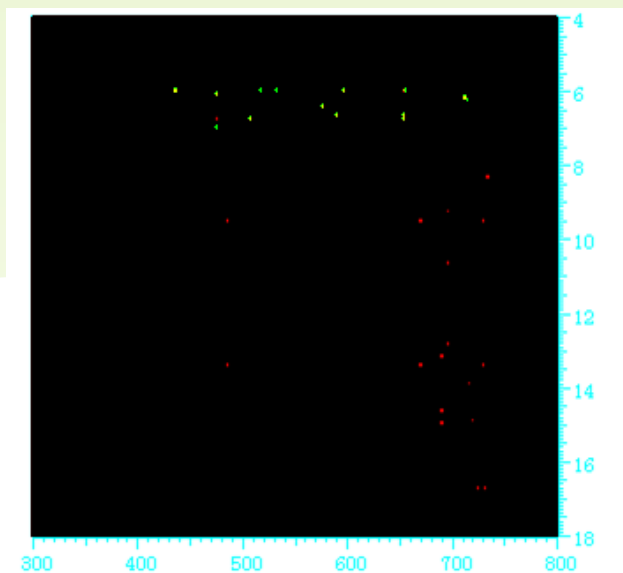
「ライフサイエンスの研究における日立ハイテック NanoFroniter eLD の可能性について」

(株)日立ハイテックコントロールシステムズ 分析機器設計部 山下 博教

## 2. Hitachi 質量分析計を用いたアミロイドβ蛋白質の化学修飾解析の実例

旭川医科大学教育研究推進センター

技術支援部実験実習機器技術支援部門 質量分析計室 阿久津 弘明  
／旭川医科大学化学講座 中村 正雄



2D-MAP表示  
LC/MS測定のコントロールとサンプルの比較例

主催：旭川医科大学教育研究推進センター

連絡先：船越 洋／阿久津 弘明（内線：2620）